

令和7年度 施政方針に対する

代 表 質 問 項 目

令和7年3月5日(水)
第1回高槻市議会定例会

竹 中 健 議 員
(大阪維新の会高槻市議会議員団代表・35分)

はじめに

- 1 都市機能が充実し、快適に暮らせるまちに向けた取組
 - (1) J R高槻駅南地区の再開発について
 - (2) 富田地区まちづくりとJ R高架化の取組について
 - (3) 高槻警察署の移転建替について
 - (4) 市営バス事業について
 - (5) 水道事業について
 - (6) 下水道の維持管理について

- 2 安全で安心して暮らせるまちに向けた取組
 - (1) 避難所・在宅避難者の生活支援の充実について
 - (2) 防災設備等充実事業について

- 3 子育て・教育の環境が整ったまちに向けた取組
 - (1) 未就学児童の教育・保育について
 - (2) 子ども医療費助成の自己負担額の完全無償化について
 - (3) 子どもと子育て家庭の支援について
 - (4) 見守り付き校庭開放について
 - (5) 民間事業者を活用した水泳授業について
 - (6) 中学校の部活動について
 - (7) 特別支援教育支援員の増員と教員業務支援員の配置について

- 4 健やかに暮らし、ともに支え合うまちに向けた取組
 - (1) 「健康医療先進都市」の推進について
 - (2) 共生社会実現に向けた取組について
 - (3) 災害時要援護者の支援について

- 5 魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまちに向けた取組
 - (1) 「将棋のまち推進条例」によるまちづくりの効果検証について
 - (2) 高槻城公園北エリアの整備と民間店舗の導入について
 - (3) 摂津峡エリアの再整備に向けた検討について
 - (4) 高槻版デジタル地域通貨の発行について
 - (5) 人口減少と企業誘致について

- 6 良好な環境が形成されるまちに向けた取組
 - (1) 路上喫煙対策について

- 7 効果的・効率的な行財政運営が行われているまちに向けた取組
 - (1) 広域行政について
 - (2) 市庁舎管理事業について
 - (3) 自治体DXの推進について

むすびに

笹内和志議員
(公明党議員団代表・35分)

- 1 市政運営
 - (1) 令和7年度の市政運営に対する市長の決意

- 2 都市機能が充実し、快適に暮らせるまちに向けた取組
 - (1) 富田地区のまちづくりについて
 - (2) まちづくりと連携した交通施策について
 - (3) 「市営バス経営戦略」の改定について
 - (4) 上下水道一体の耐震化について
 - (5) 下水道施設に起因する道路陥没未然防止対策について
 - (6) ウォーターPPPの導入について
 - (7) 水道料金の改定と激変緩和措置について

- 3 安全で安心して暮らせるまちに向けた取組
 - (1) (仮称) 危機管理センター、貯水機能付給水管等について
 - (2) 今後の自然災害対策について
 - (3) 災害後の復旧・復興に向けた備えについて
 - (4) 特殊詐欺について

- 4 子育て・教育の環境が整ったまちに向けた取組
 - (1) 子ども家庭みまもりセンターについて
 - (2) 中学校の部活動について

- 5 健やかに暮らし、ともに支え合うまちに向けた取組
 - (1) 「健康医療先進都市たかつき」の推進について
 - (2) 帯状疱疹ワクチン補助事業について
 - (3) がん検診の無料継続と全世代型の取組について
 - (4) マイナ保険証への移行について
 - (5) (仮称) 地域共生ステーションについて
 - (6) 災害時要援護者支援のICT化について
 - (7) 障がい者施策の推進について

- 6 魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまちに向けた取組
 - (1) 「Living with」若年層の転入促進について
 - (2) 「将棋のまち高槻」のさらなる推進について
 - (3) 摂津峡公園について
 - (4) 第7弾プレミアム付商品券と高槻版デジタル地域通貨について

- 7 良好な環境が形成されるまちに向けた取組
 - (1) 市有施設のクリーニングシェルター指定について

- 8 地域に元気があつて市民生活が充実したまちに向けた取組
 - (1) 文化芸術の振興について

- 9 効果的・効率的な行財政運営が行われているまちに向けた取組
 - (1) 自治体DX、窓口業務改善、課題解決について

- 10 市政の推進に当たって
 - (1) 令和7年度予算編成について

この きよし 議員
(自民・無所属議員団代表・30分)

はじめに

- 1 都市機能が充実し、快適に暮らせるまちに向けた取組
 - (1) J R高槻駅南地区の再整備
 - (2) 富田地区のまちづくり
 - (3) 駅前の良好な空間形成
 - (4) 市営バスの利活用
 - (5) 水道事業の経営見直し

- 2 安全で安心して暮らせるまちに向けた取組
 - (1) 災害に強く強靱なまちづくり
 - (2) 消防力のさらなる向上

- 3 子育て・教育の環境が整ったまちに向けた取組
 - (1) 子育て支援のさらなる充実
 - (2) こども計画の策定
 - (3) 高槻のめざす教育
 - (4) 不登校対策

- 4 健やかに暮らし、ともに支え合うまちに向けた取組
 - (1) 健康寿命延伸に向けた取組
 - (2) (仮称) 地域共生ステーションの整備
 - (3) 認知症対策
 - (4) 障がい者の安心した暮らしに向けて

- 5 魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまちに向けた取組
 - (1) 定住・交流・関係人口増に向けて
 - (2) 高槻城公園の整備方針
 - (3) 摂津峡公園及び芥川城跡周辺の整備
 - (4) 将棋のまちのさらなる推進
 - (5) デジタル地域通貨
 - (6) 農地の保全と活用

- 6 良好な環境が形成されるまちに向けた取組
 - (1) 循環型社会のさらなる推進

- 7 地域に元気があつて市民生活が充実したまちに向けた取組
 - (1) 地域活動を支える人材の確保
 - (2) まちのにぎわいにつながるイベントの支援

- 8 効果的・効率的な行財政運営が行われているまちに向けた取組
 - (1) 行財政改革の取組
 - (2) デジタル市役所

むすびに

森 本 信 之 議 員
(市民連合議員団代表・30分)

- 1 都市機能が充実し、快適に暮らせるまちに向けた取組
 - (1) 富田地区、JR高槻駅南地区、三箇牧地域のまちづくりについて
 - (2) 市民の安全・安心のインフラ整備、維持、管理について
 - (3) 樫田地域デマンド交通実証運行と公共交通事業者等への支援について
 - (4) 「市営バス経営戦略」の改定について

- 2 安全で安心して暮らせるまちに向けた取組
 - (1) 災害時の人材育成と「(仮称)危機管理センター」について

- 3 子育て・教育の環境が整ったまちに向けた取組
 - (1) 子育て・教育支援について
 - (2) 民間・地域を活用した子育て・教育支援について
 - (3) 学習意欲向上と不登校対策・支援策について
 - (4) 安全でおいしい小中学校給食について
 - (5) 新たに配置する教員業務支援員について

- 4 健やかに暮らし、ともに支え合うまちに向けた取組
 - (1) 健康寿命の延伸と介護保険料について

- 5 魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまちに向けた取組
 - (1) 高槻城公園や史跡芥川城跡、青少年キャンプ場を含む摂津峡公園等の観光政策について
 - (2) 定住人口のさらなる増加について
 - (3) 有害鳥獣による農作物被害の軽減について
 - (4) 産業振興(企業誘致、コンベンション誘致)について

- 6 良好な環境が形成されるまちに向けた取組
 - (1) ふれあい収集について

- 7 地域に元気があって市民生活が充実したまちに向けた取組
 - (1) 市民協働や市民公益活動の促進を図るための市民公益活動サポートセンターの活動とコミュニティセンターの運営の支援について
 - (2) DV相談・女性相談について
 - (3) 安全で快適なスポーツ環境の確保について

- 8 効果的・効率的な行財政運営が行われているまちに向けた取組
 - (1) ふるさと納税について
 - (2) デジタル高槻市役所について
 - (3) アセットマネジメントの推進について
 - (4) 人材の確保・育成について

きよた 純子 議員
(日本共産党高槻市会議員団代表・20分)

はじめに、平和への取組について

戦争体験を語り継ぐ活動、核兵器廃絶の取組について

第1の柱 物価高から市民生活を守る取組について

- (1) 女性への支援について
- (2) 子ども医療費助成制度について
- (3) 子どもの貧困対策について

第2の柱 市のまちづくりについて

- (1) JR高槻駅南地区の再整備について
- (2) 富田地区について
- (3) 農業の推進について

第3の柱 誰もが自分らしく生きるために

- (1) 障害者差別解消条例の制定について
- (2) 高い国民健康保険料の抑制について
- (3) マイナ保険証について
- (4) 介護保険について
- (5) 高齢者の終活について
- (6) 男女の格差の是正について
- (7) パートナーシップ制度について

第4の柱 子どものために教育環境を整えることについて

- (1) 義務教育学校について
- (2) 教員不足について

第5の柱 住み続けられるまちにすることについて

- (1) 市営バスについて
- (2) 水道事業について